

2018年 ノンフィクション本大賞

ノミネート 作品発表

「ノンフィクション」の意義ってなんでしょうか。それは、世の中で起きた「ほんとうのこと」を見聞きして、物語にすることにあります。こんな人がいたのか、あんな出来事があったのか。ノンフィクションを読むことは、読者の視野を広げてくれます。

ノンフィクションを書くためには、取材時間やお金がかかることが珍しくありません。作家さんが知力をふりしぼり、体を張るケースもあります。

ヤフーは「Yahoo!ニュース」をはじめとしたサービスで社会課題の解決を目指してきました。

作家さんに頑張ってほしい。一冊でも多くのよい作品と出会う機会を増やしたい。

だからヤフーは、日本全国の書店員さんが選ぶ「Yahoo!ニュース | 本屋大賞 ノンフィクション本大賞」を新設します。

この賞を通して、作品の魅力を伝え、世界で起きている「ほんとうのこと」についての考えを深めてもらえればと考えています。

YAHOO! JAPAN ニュース | **本屋大賞**

ノンフィクション本
大賞



書籍名五十音順

『一発屋芸人列伝』

山田ルイ53世◆新潮社

『軌道 福知山線脱線事故 JR西日本を変えた闘い』

松本創◆東洋経済新報社

『極夜行』

角幡唯介◆文藝春秋

『告白 あるPKO隊員の死・23年目の真実』

旗手啓介◆講談社

『日航123便墜落の新事実 目撃証言から真相に迫る』

青山透子◆河出書房新社

『ノモレ』

国分拓◆新潮社

『Black Box ブラックボックス』

伊藤詩織◆文藝春秋

『モンテレッキオ小さな村の旅する本屋の物語』

内田洋子◆方丈社

『ユニクロ潜入一年』

横田増生◆文藝春秋

『43回の殺意 川崎中1男子生徒殺害事件の深層』

石井光太◆双葉社